

川崎市アートセンターの施設及び設備の保守点検・管理業務について

劇場、映像ホール、及び映像編集室・録音室の設備について、日常点検以外の定期点検内容等については、概ね以下の内容を想定しています。

1 劇場舞台機構保守点検

(1) 駆動装置

- | | | |
|---|------|--|
| ア | 設置台数 | 22台 |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |
| ウ | 点検内容 | 絶縁抵抗測定、損傷部有無の確認、取付ボルト等の増締と確認、動作確認、
保油状態の確認、シャフト等の変形はないか |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |

(2) ワイヤロープ

- | | | |
|---|------|---|
| ア | 設置台数 | 110本 |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |
| ウ | 点検内容 | 素線断線の有無確認、磨耗損失はないか、保油状態の確認、結束端末部の
確認措置、過度の伸びはないか |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |

(3) 滑車

- | | | |
|---|------|---|
| ア | 設置台数 | 132個 |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |
| ウ | 点検内容 | 磨耗損傷の有無の確認、ワイヤロープ外れ有無の確認、取付ボルト等の
増締と確認 |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |

(4) バトンパイプ

- | | | |
|---|------|--|
| ア | 設置台数 | 22本 |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |
| ウ | 点検内容 | 損傷部有無の確認、端末の保護状態の確認、荷重分布状態は良いか、動作
中の他設備との干渉はないか、負荷物のレベル確認及び調整 |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |

(5) リミットスイッチ及び安全装置

- | | | |
|---|------|---|
| ア | 設置台数 | 22箇所 |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |
| ウ | 点検内容 | 損傷部有無の確認、取付ボルト等の増締と確認、動作確認、設定値の確認
及び調整、チェーンの伸びはないか |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |

(6) 制御盤

- | | | |
|---|------|-----|
| ア | 設置台数 | 3面 |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |

- | | | |
|---|------|----------------------------|
| ウ | 点検内容 | 動作確認、端子接続部の増締と確認、配線に異常はないか |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
- (7) 操作盤
- | | | |
|---|------|--|
| ア | 設置台数 | 2 面 (1 面は予備機) |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |
| ウ | 点検内容 | スイッチの表示動作確認、非常停止釦の動作確認、接続端子部の増締と確認、配線に異常はないか |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
- (8) レール
- | | | |
|---|------|----------------------------------|
| ア | 設置台数 | 2 本 |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |
| ウ | 点検内容 | 開閉動作の確認と調整、曲がりはないか、ランナーの動きはスムーズか |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
- (9) 幕地
- | | | |
|----|----------|----------------|
| ア | 設置台数 | 計 3 0 枚 |
| 内訳 | 袖幕 | 4 枚 |
| | 袖幕予備 | 2 枚 |
| | 文字幕ヒダアリ | 4 枚 |
| | 文字幕ヒダナシ | 2 枚 |
| | 東西幕 | 1 2 枚 |
| | 引き割り暗転幕 | 1 対 (2 枚) |
| | 引き割りバック幕 | 1 対 (2 枚) |
| | ビニホリ幕 | 1 枚 |
| | 黒紗幕 | 1 枚 |
| イ | 設置箇所 | 劇場内 |
| ウ | 点検内容 | 破れ等損傷部有無の確認 修繕 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |

2 劇場照明設備保守点検

【調光装置】

- (1) 主幹盤・分岐盤
- | | | |
|---|------|--|
| ア | 設置台数 | 1 式 |
| イ | 設置箇所 | 3 階調整室 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・電源幹線の接続状態の点検 ・受電給電表示灯の点検確認 ・電源電圧の測定 ・主幹 MCCB 及び各種分岐 MCCB の投入動作点検 ・負荷配線の絶縁測定 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
- (2) 客席照明調光盤
- | | | |
|---|------|-----|
| ア | 設置台数 | 1 面 |
|---|------|-----|

- | | | |
|---|------|--|
| イ | 設置箇所 | 3階調整室 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・幹線接続状態の点検 ・各 MCCB の手動動作確認 ・調光器毎の出力電圧測定と基板清掃 ・直流電源装置の電圧測定 ・内部配線の絶縁測定 ・負荷配線の絶縁測定 |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |
- (3) 調光操作卓
- | | | |
|---|------|---|
| ア | 設置台数 | 1台 |
| イ | 設置箇所 | 3階調整室 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・直流電源装置の電圧測定 ・冷却ファンの回転確認 ・表示灯の点灯確認 ・フェーダ類の動作確認 ・スイッチ類の動作確認 ・制御基板の目視点検、機能動作チェック ・データバックアップ用バッテリーの電圧測定 ・ヒューズ類の目視点検 |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |
- (4) 舞台袖操作器
- | | | |
|---|------|---------|
| ア | 設置台数 | 1面 |
| イ | 設置箇所 | 舞台下手袖 |
| ウ | 点検内容 | 動作確認・清掃 |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |
- (5) DMXパッチ盤
- | | | |
|---|------|---------|
| ア | 設置台数 | 1面 |
| イ | 設置箇所 | 3階調整室 |
| ウ | 点検内容 | 動作確認・清掃 |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |
- (6) ポータブル調光器 (2 kW－3 CH)
- | | | |
|---|------|---------|
| ア | 設置台数 | 32台 |
| イ | 設置箇所 | 移動機材 |
| ウ | 点検内容 | 動作確認・清掃 |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |
- (7) ポータブル調光器 (2 kW－12 CH)
- | | | |
|---|------|---------|
| ア | 設置台数 | 4台 |
| イ | 設置箇所 | 移動機材 |
| ウ | 点検内容 | 動作確認・清掃 |
| エ | 点検周期 | 1回／年 |
- (8) 持込機器用電源盤
- | | | |
|---|------|----|
| ア | 設置台数 | 1面 |
|---|------|----|

イ	設置箇所	舞台下手奥
ウ	点検内容	<ul style="list-style-type: none"> ・電源幹線等の接続状態の点検 ・受電給電表示灯の点検確認 ・電源電圧の測定 ・主幹 MCCB 及び各種分岐 MCCB の投入動作点検
エ	点検周期	1 回／年

【舞台器具】

- (1) シーリングコンセントボックス (CB1)

ア	設置台数	2 面
イ	設置箇所	ホール客席上部
ウ	点検内容	目視点検・清掃
エ	点検周期	1 回／年
- (2) フロントサイトコンセントボックス (CB1)

ア	設置台数	2 面
イ	設置箇所	ホールギャラリー
ウ	点検内容	目視点検・清掃
エ	点検周期	1 回／年
- (3) ギャラリーコンセントボックス (CB1) (CB2)

ア	設置台数	1 1 面
イ	設置箇所	ホールギャラリー
ウ	点検内容	目視点検・清掃
エ	点検周期	1 回／年
- (4) フロアーコンセントボックス (CB3)

ア	設置台数	4 面
イ	設置箇所	舞台フロア一壁
ウ	点検内容	目視点検・清掃
エ	点検周期	1 回／年
- (5) ケノンピンスポットライト (1 kW)

ア	設置台数	2 台
イ	設置箇所	3 階調整室
ウ	点検内容	精密点検・清掃
エ	点検周期	1 回／年

3 劇場音響設備保守点検

- (1) 音響調整卓、移動卓

ア	設置台数	3 台
イ	設置箇所	音響調整卓、舞台連絡架、移動卓
ウ	点検内容	①動作点検チェック <ul style="list-style-type: none"> ・入出力レベル: 各インプットに対しての入力感度の確認、ヘッドアンプ、パッドでの増幅、減衰の確認 ・フェーダ動作確認: 入力レベルに対してのフェーダ基準位置の確認と聴

感上、ガリノイズ等の有無

- ・ボリュームの確認：マスタ送りパン、イコライザ等のロータリボリュームに関する動作とレベル確認及び接触不良、ガリノイズの確認
- ・スイッチの確認：各アサイン SW 及びエフェクト SW の動作確認及び接触不良の有無
- ・メータの確認：各入力及び出力メータの動作確認レベルの相違確認

②測定項目

- ・歪率：インプットチャンネルに対して各周波数の歪率を測定、測定結果を記録
- ・周波数特性：可聴範囲の帯域にて、その特性を測定、測定結果を記録
- ・SN 比：ノイズレベルの測定、結果を記録
- ・入出力レベル：増幅度の測定

- エ 点検周期 1 回／年
- (2) 入出力ジャック盤、コンセント盤
- ア 設置台数 計 3 7 面
- イ 設置箇所 パワーアンプ架、舞台連絡架、舞台集中 I/O パッチ盤架、コンセント盤類
- ウ 点検内容 入出力ジャック／インサートジャック／分岐ジャック／変換ジャック／パッチングコードなどの絶縁導通性の検査。接触不良の有無を調べる。
- エ 点検周期 1 回／年
- (3) デジタルマルチプロセッサ
- ア 設置台数 計 2 台
- イ 設置箇所 パワーアンプ架、舞台連絡架
- ウ 点検内容
- ・スイッチ：ON/OFF 動作確認、導通性の確認
 - ・可変部：可変レベルの確認
 - ・ランプ：LED 及びランプ点灯の目視確認
 - ・SN 比：ノイズレベルの測定、結果を記録
 - ・入出力レベル：入出力のレベル測定、結果を記録
 - ・周波数特性：各帯域周波数特性を測定
- エ 点検周期 1 回／年
- (4) パワーアンプ、コンパクトスピーカー専用パワーアンプ
- ア 設置台数 計 1 3 台
- イ 設置箇所 パワーアンプ架、舞台連絡架、コンパクトスピーカー専用パワーアンプ
- ウ 点検内容
- ・歪率：歪率の測定、結果を記録
 - ・周波数特性：周波数特性を測定、結果を記録
 - ・SN 比：ノイズレベルの測定、結果を記録
 - ・入出力レベル：入出力のレベル測定、結果を記録
 - ・VR の動作：可変動作、ガリノイズの有無確認
 - ・SW の動作：ON/OFF の動作、導通性の確認
 - ・ランプ：LED 及びランプ点灯の目視確認
- エ 点検周期 1 回／年
- (5) グラフィックイコライザ

- | | | |
|---|------|---|
| ア | 設置台数 | 5 台 |
| イ | 設置箇所 | 周辺機器類 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・スイッチ：ON/OFF 動作確認、導通性の確認 ・可変部：可変レベルの確認 ・入出力レベル：入出力のレベル測定、結果を記録 ・周波数特性：周波数特性を測定、結果を記録 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
- (6) 再生機 等
- | | | |
|---|------|--|
| ア | 設置台数 | 計 11 台 |
| イ | 設置箇所 | 周辺機器類、舞台連絡架 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・スイッチ：ON/OFF 動作確認、導通性の確認 ・可変部：可変レベルの確認 ・SN 比：ノイズレベルの測定、結果を記録 ・入出力レベル：入出力のレベル測定、結果を記録 ・周波数特性：周波数特性を測定、結果を記録 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
- (7) スピーカ
- | | | |
|---|------|---|
| ア | 設置台数 | 計 35 台 |
| イ | 設置箇所 | プロセニアムスピーカ
移動型サイドスピーカ A
移動型サイドスピーカ B
移動型スピーカ
音響調整室モニタスピーカ
連絡用スピーカ類 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・1 台ごと、異常音の有無、聴感テスト、インピーダンスチェック、導通チェックを行う。 ・プロセニアムスピーカ等吊りワイヤの張り具合、とめ金具の点検等 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
- (8) 電源制御及び出力制御部
- | | | |
|---|------|--|
| ア | 設置台数 | 計 5 台 |
| イ | 設置箇所 | 音響調整室ラック、パワーアンプ架、舞台連絡架 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・電源制御動作：動作点検 ・出力制御動作：動作点検 ・手動操作：リモートでの動作確認 ・スイッチの確認：動作確認及び接触不良の有無 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
- (9) エアーモニター、ワイヤレスシステム、インカム 他
- | | | |
|---|------|--|
| ア | 設置台数 | 多数 |
| イ | 設置箇所 | エアーモニター装置一式、ワイヤレスマイクロホン、ワイヤレスシステム、インターカムシステム、舞台連絡架 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・動作確認、導通性の確認 |

- ・破損箇所等の点検
 - エ 点検周期 1 回／年
- (10) 総合点検
 - ア 点検内容 ・音響システム総合検査（聴感検査、総合動作確認等）
- (11) ビデオプロジェクター
 - ア 設置台数 計 1 台
 - イ 設置箇所 多目的室
 - ウ 点検内容
 - ・スイッチ：ON/OFF 動作確認
 - ・各映像入力ジャックの確認（HD-SDI、HDMI 等）
 - ・各映像入力信号の画角検査
 - ・ランプ使用時間の確認
 - エ 点検周期 1 回／年

4 映像ホール舞台機構設備保守点検

- (1) フレーム
 - ア 設置台数 1 式
 - イ 設置箇所 映像ホール内
 - ウ 点検内容 損傷部有無の確認、変形はないか、錆及び腐食はないか
 - エ 点検周期 1 回／年
- (2) 駆動装置
 - ア 設置台数 1 台
 - イ 設置箇所 映像ホール内
 - ウ 点検内容 絶縁抵抗測定、損傷部有無の確認、取付ボルト等の増締と確認、動作確認、保油状態の確認、シャフト等の変形はないか
 - エ 点検周期 1 回／年
- (3) リミットスイッチ
 - ア 設置台数 1 式
 - イ 設置箇所 映像ホール内
 - ウ 点検内容 損傷部有無の確認、取付ボルト等の増締と確認、動作確認、設定値の確認及び調整、チェーンの伸びはないか
 - エ 点検周期 1 回／年
- (4) 制御盤
 - ア 設置台数 1 面
 - イ 設置箇所 副音声ガイド室内
 - ウ 点検内容 動作確認、端子接続部の増締と確認、配線に異常はないか
 - エ 点検周期 1 回／年
- (5) 操作盤
 - ア 設置台数 1 面
 - イ 設置箇所 映写室内
 - ウ 点検内容 スwitchの表示動作確認、非常停止釦の動作確認、接続端子部の増締と確

- | | | |
|-----|------|----------------------------------|
| | | 認、配線に異常はないか |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
| (6) | レール | |
| ア | 設置台数 | 1 本 |
| イ | 設置箇所 | 映像ホール内 |
| ウ | 点検内容 | 開閉動作の確認と調整、曲がりはないか、ランナーの動きはスムーズか |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
| (7) | 幕地 | |
| ア | 設置台数 | 5 枚 |
| イ | 設置箇所 | 映像ホール内 |
| ウ | 点検内容 | 破れ等損傷部有無の確認、スクリーンテンションの確認及び調整 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |

5 映像ホール映写設備保守点検

- | | | |
|-----|----------------|------------|
| (1) | 35 mmフィルム映写機 | |
| ア | 設置台数 | 2 台 |
| イ | 設置箇所 | 映写室 |
| ウ | 点検内容 | 外観・作動・機能点検 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
| (2) | 音声サラウンドプロセッサ | |
| ア | 設置台数 | 1 台 |
| イ | 設置箇所 | 映写室 |
| ウ | 点検内容 | 外観・作動・機能点検 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |
| (3) | スプライサー・フィルム編集台 | |
| ア | 設置台数 | 各 1 台 |
| イ | 設置箇所 | 映写室 |
| ウ | 点検内容 | 外観・作動・機能点検 |
| エ | 点検周期 | 1 回／年 |

6 映像ホール照明設備保守点検

- | | | |
|-----|-------|--|
| (1) | 調光制御盤 | |
| ア | 設置台数 | 1 面 |
| イ | 設置箇所 | 映写室 |
| ウ | 点検内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線接続状態の点検 ・ 各 MCCB の手動動作確認 ・ 調光器毎の出力電圧測定と基板清掃 ・ 直流電源装置の電圧測定 ・ 内部配線の絶縁測定 ・ 負荷配線の絶縁測定 |

- エ 点検周期 1 回／年
- (2) 入口作業灯スイッチパネル
 - ア 設置台数 1 面
 - イ 設置箇所 映像ホール入口
 - ウ 点検内容 動作確認・清掃
 - エ 点検周期 1 回／年

7 映像ホール音響設備保守点検

(1) ミキサ

- ア 設置台数 計 2 台
- イ 設置箇所 制御機器架
- ウ 動作点検チェック
 - ・入出力レベル：各インプットに対しての入力感度の確認、ヘッドアンプ、パッドでの増幅、減衰の確認
 - ・フェーダ動作確認：入力レベルに対してのフェーダ基準位置の確認と聴感上、ガリノイズ等の有無
 - ・ボリュームの確認：マスタ送りパン、イコライザ等のロータリボリュームに関する動作とレベル確認及び接触不良、ガリノイズの確認
 - ・スイッチの確認：各アサイン SW 及びエフェクト SW の動作確認及び接触不良の有無
 - ・メータの確認：各入力及び出力メータの動作確認レベルの相違確認

エ 測定項目

- ・歪率：インプットチャンネルに対して各周波数の歪率を測定、測定結果を記録
- ・周波数特性：可聴範囲の帯域にて、その特性を測定、測定結果を記録
- ・SN 比：ノイズレベルの測定、結果を記録
- ・入出力レベル：増幅度の測定

オ 点検周期 1 回／年

(2) 入出力ジャック盤、コンセント盤、信号パッチ盤類

- ア 設置台数 計 10 面
- イ 設置箇所 制御機器架、コンセント盤類
- ウ 点検内容

- ・入出力ジャック／インサートジャック／分岐ジャック／変換ジャック／パッチングコードなどの絶縁導通性の検査。接触不良の有無を調べる。

エ 点検周期 1 回／年

(3) スピーカマネージメントシステム

- ア 設置台数 1 台
- イ 設置箇所 制御機器架
- ウ 点検内容
 - ・スイッチ：ON/OFF 動作確認、導通性の確認
 - ・可変部：可変レベルの確認
 - ・ランプ：LED 及びランプ点灯の目視確認
 - ・SN 比：ノイズレベルの測定、結果を記録
 - ・入出力レベル：入出力のレベル測定、結果を記録

- エ 点検周期 1 回／年
- (4) HDCAM、HDV、DVCAM、CD・MD、SD・USB レコーダー等
 - ア 設置台数 計 5 台
 - イ 設置箇所 映像機器架
 - ウ 点検内容
 - ・スイッチ：ON/OFF 動作確認、導通性の確認
 - ・可変部：可変レベルの確認
 - ・SN 比：ノイズレベルの測定、結果を記録
 - ・入出力レベル：入出力のレベル測定、結果を記録
 - ・周波数特性：周波数特性を測定、結果を記録
 - エ 点検周期 1 回／年
- (5) スピーカ
 - ア 設置台数 計 20 台
 - イ 設置箇所 モニタスピーカ、スクリーンメインスピーカ、スクリーンサブウーハ、サラウンドスピーカ、PA 用スピーカ
 - ウ 点検内容
 - ・1 台ごと、異常音の有無、聴感テスト、インピーダンスチェック、導通チェックを行う。
 - ・PA 用スピーカ等、とめ金具の点検等
 - エ 点検周期 1 回／年
- (6) 電源制御及び出力制御部
 - ア 設置台数 計 5 台
 - イ 設置箇所 映像機器架、制御機器架
 - ウ 点検内容
 - ・電源制御動作：動作点検（電源制御部は各機器をそれぞれ保護する重要な機器）
 - ・出力制御動作：動作点検
 - エ 点検周期 1 回／年
- (7) ビデオプロジェクタ（シネマサーバー含む）
 - ア 設置台数 計 1 台
 - イ 設置箇所 デジタルシネマプロジェクタ
 - ウ 点検内容
 - ・スイッチ：ON/OFF 動作確認
 - ・各映像入力ジャックの確認（HD-SDI、HDMI 等）
 - ・各映像入力信号の画角検査
 - ・ランプ使用時間の確認
 - エ 点検周期 1 回／年
- (8) マイク、同通システム他
 - ア 設置台数 多数
 - イ 設置箇所 ワイヤレスアンテナ、ワイヤレスマイク、エアモニタマイク、副音声システム、同時通訳者ユニット、赤外線副音声送信機、副音声受信機、ヘッドホン、小物類
 - ウ 点検内容
 - ・動作確認、導通性の確認
 - ・破損箇所等の点検
 - エ 点検周期 1 回／年

- (9) 総合点検
- ア 点検内容 ・音響システム総合検査（聴感検査、総合動作確認等）
 - イ 点検周期 1回／年
- (10) 字幕発生装置
- ア 設置台数 1台
 - イ 設置箇所 映写室
 - ウ 点検内容 ・外観・作動・機能点検
 - エ 点検周期 随時

8 映像編集室・録音室設備保守点検

- (1) デジタルコンソール
- ア 設置台数 1台
 - イ 設置箇所 音声編集卓
 - ウ 動作点検
 - ・入出力レベル：各インプットに対しての入力感度の確認、ヘッドアンプ、パッドでの増幅、減衰の確認
 - ・フェーダ動作確認：入力レベルに対してのフェーダ基準位置の確認と聴感上、ガリノイズ等の有無
 - ・ボリュームの確認：マスタ送りパン、イコライザ等のロータリボリュームに関する動作とレベル確認及び接触不良、ガリノイズの確認
 - ・スイッチの確認：各アサイン SW 及びエフェクト SW の動作確認及び接触不良の有無
 - ・メータの確認：各入力及び出力メータの動作確認レベルの相違確認
 - エ 測定項目
 - ・歪率：インプットチャンネルに対して各周波数の歪率を測定、測定結果を記録
 - ・周波数特性：可聴範囲の帯域にて、その特性を測定、測定結果を記録
 - ・SN 比：ノイズレベルの測定、結果を記録
 - ・入出力レベル：増幅度の測定
 - オ 点検周期 1回／年
- (2) CPU 本体、パソコン
- ア 設置台数 計2式
 - イ 設置箇所 映像編集卓、音声編集 DAW
 - ウ 点検内容
 - ・CPU 本体の動作確認
 - ・ビデオカードの映像出力確認（SDI,HDMI）
 - ・映像キャプチャの動作確認
 - ・PCI-e カード動作チェック。Mac が ProtoolsHD カードを認識しているかをチェックする。
 - ・マウス・キーボードの動作チェック
 - エ 点検周期 1回／年
- (3) パッチ盤
- ア 設置台数 計2面
 - イ 設置箇所 映像機器架、コンセント盤類

- ウ 点検内容 ・入出力ジャック／インサートジャック／分岐ジャック／変換ジャック／パッチングコードなどの絶縁導通性の検査。接触不良の有無を調べる。
- エ 点検周期 1回／年
- (4) HDCAM、HDV、CD、MD
- ア 設置台数 計4台
- イ 設置箇所 映像機器架、音声機器ワゴン
- ウ 点検内容 ・スイッチ：ON/OFF 動作確認、導通性の確認
・可変部：可変レベルの確認
- エ 点検周期 1回／年
- (5) スピーカ
- ア 設置台数 計2台
- イ 設置箇所 音声編集卓
- ウ 点検内容 ・1台ごと、異常音の有無、聴感テスト、導通チェックを行う。
- エ 点検周期 1回／年
- (6) オーディオインターフェース、オーディオシンクロナイザー、クロックマスター
- ア 設置台数 各1台 計3台
- イ 設置箇所 音声機器ワゴン
- ウ 点検内容 ・動作確認
・入出力レベル：入出力のレベル測定、結果を記録
・クロックマスター信号による、ミキサーとシンクロナイザーの同期チェック
- エ 点検周期 1回／年
- (7) マイク、ヘッドフォン他
- ア 設置台数 マイク5本 ヘッドフォン4個
- イ 設置箇所 マイクデシケーター
- ウ 点検内容 ・動作確認、導通性の確認
・破損箇所等の点検
- エ 点検周期 1回／年

施設等の設備について、日常点検以外の定期点検内容等については、概ね以下の内容を想定しています。

1 空調設備保守点検業務

(1) 設備

空調設備

(2) 業務・点検内容及び点検周期

ア 換気設備、送風設備、ダクト設備等、外観点検・機能点検（1回／1年）

イ 空調自動制御機器：温度調節器、湿度調節器、タイマー制御、容量制御等が設定値で確実に作動すること（シーズン中は1回／1ヶ月、ダクト設備は1回／年）

2 給排水設備保守点検業務

(1) 設備

給水設備、給湯設備、排水設備、衛生設備

(2) 周期

1回／1年

(3) その他

「水道法」及び「同法施行規則」、「水質基準に関する省令」、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」及び「同法施行規則」及び同法に基づく厚生労働省並びに地方自治体条例に定めるところによる。

3 自動ドア設備保守点検業務

(1) 設備

自動ドア設備

(2) 設置箇所

1階出入口 1箇所

2階風除室 2箇所

(3) 業務・点検内容

ア 建具：変形の有無及び取り付け状態西庄がないか点検する。

イ 懸架部及び扉廻り：

①レールの曲がり、下がり及び勾配の良否を点検。不良と認められる場合には調整を行う。

②レールの偏摩耗の有無を点検

③レールの緩みの有無を点検

④戸車の摩耗の有無を点検

⑤戸車の締結ゆるみの有無を点検する。認められる場合にはビス等の増締めを行う。

⑥扉の下がり及び上下のチリの良否を点検。認められた場合には調整を行う。

⑦扉の召合わせの良否を点検。不良と認められる場合には調整を行う。

- ⑧戸当たりゴム及び振止めの摩耗の有無を点検
- ⑨扉単体の走行抵抗の良否を点検。不良と認められる場合には調整を行う。
- ⑩ガイドレール内の異物の有無を点検。認められる場合には取り除く。

ウ 懸架部を除く駆動装置及び制御装置：

- ①ベルト、ワイヤー及びチェーンの伸び、緩みの良否を点検。不良と認められる場合には調整
- ②ベルト、ワイヤー及びチェーンの破損の有無を点検
- ③作動状態の良否を点検。不良と認められる場合には調整する。
- ④駆動装置の取り付け状態の良否を点検。緩みが認められる場合にはボルトの増締めを行う。
- ⑤開閉速度の良否を点検。不良と認められる場合には調整を行う。
- ⑥開閉力の良否を点検。不良と認められる場合には調整を行う。
- ⑦異常音の有無を点検。認められる場合には調整を行う。

エ 電機関連：

- ①電源装置が定格の±10%以内にあることを確認
- ②自動ドア装置と大地間の絶縁抵抗を測定
- ③端子部の接続状態及び配線状態の良否を点検。不良と認められる場合には調整を行う。

オ 検出装置：

- ①マツスイッチの固定度の良否を点検。不良と認められる場合には調整を行う。
- ②リード線の処理の良否を点検
- ③排水処理の良否を点検
- ④検出感度及び範囲の良否を点検

(4) その他

- ・電機関連の点検範囲は、駆動装置及び制御装置とする。
- ・修理の措置：点検の結果により補修又は改修を行う。

4 エレベータ設備保守点検業務

(1) 設備

機械室レス乗用エレベータ（車いす仕様） 1台

(2) 設置箇所

地上1階から3階

(3) 業務・点検内容

ア 戸

- ①戸の開閉が円滑で異音及び異常振動がないこと
- ②戸閉め安全装置が正常に作動すること
- ③敷居溝にごみや異物がある場合は清掃すること

イ 乗場

- ①乗場表示器に球切れ等の異常がないこと。球切れがある場合は交換すること
- ②乗場ボタン、三方枠、戸及び敷居に損傷等がないこと

ウ かご

- ①戸並びにかごの周壁、天井及び床に剥離、損傷等がないこと
- ②汚れがある場合には清掃すること
- ③操作盤及び換気装置に損傷がなく、作動に異常がないこと

- ④照明及び位置表示器に球切れ等の異常がないこと。球切れがある場合には交換すること
- ⑤定員、積載荷重尾よい注意事項が正しく掲示されていること

エ 連絡装置

- ①ベル又はブザーが正常に鳴動すること
- ②インターホン又は電話器での通話が良好であること

オ 運行状況

- ①加速及び減速が円滑で、走行中振動、音等に異常がないこと
- ②着床状態に異常がないこと

(4) 周期

- ・巡回保守点検（1回／月）
- ・法定点検検査（1回／年）

(5) その他

- ・昇降機の維持及び運行の管理に関する指針に定めるところによる。
- ・巡視： 巡視は、左表に定めるところにより適正に行い、昇降機の運行に支障があると認められたとき、直ちに運行を中止して施設管理担当者に報告のうえ、当該製造者又は専門業者に連絡する等の必要な措置を講ずる。

5 植樹管理

(1) 設備（①台数②設置箇所③業務内容④周期）

ア ユリの木

- ① H6m 3本
- ② 1階外構、外部階段
- ③ 灌水、病虫害防除、除草
- ④ 必要に応じ

イ 月桂樹

- ① H2.5m 9本
- ② 1階外構、外部階段
- ③ 施肥、剪定、雪吊り
- ④ 1回／年

ウ ハナミズキ

- ① H2.5m 11本／H3.0m 2本
- ② 1階外構、外部階段
- ③ 夏場の異常渇水時、新植の活着期間
- ④ 必要に応じ

エ ヤマモミジ

- ① H2.5m 8本／H2m 1本
- ② 1階外構、外部階段
- ③ 台風災害時等の処理
- ④ 必要に応じ

オ サツキ(1)

- ① H0.5m 250 本
- ② 3階テラス
- カ サツキ(2)
- ① H0.3m 108 本
- ② 1階外構
- キ ヒラドツツジ
- ① H0.5m 1150 本
- ② 屋上緑化
- ク ヒバ
- ① H2m 3 本
- ② 1階外構
- ケ ヒイラギモクセイ
- ① H1m 8 本
- ② 1階外構

(2) その他

樹木、低木等の美観を維持するとともに、利用に支障がないよう管理すること

6 消防用設備（非常用放送設備含む）

(1) 設備（①台数②設置箇所③業務内容④周期）

- ア 自火報受信機
 - ① 1 台
 - ② 2 階事務室
 - ③ 外観・作動・性能点検
 - ④ 1 回/6 ヶ月
- イ 非常放送アンプ
 - ① 1 台
 - ② 2 階事務室
 - ③ 外観・作動・性能点検
 - ④ 1 回/6 ヶ月
- ウ その他感知器・スピーカ
 - ③ 各所
 - ④ 機器点検、総合点検
 - ⑤ 1 回/6 か月、1 回/年
- エ 誘導灯
 - ② 各所
 - ③ 外観・機能点検
 - ④ 1 回/6 ヶ月
- オ 非常照明
 - ② 各所
 - ③ 外観・機能点検

- ③ 1回/年

7 環境測定

(1) 業務内容

ア 室内環境測定（周期：1回／2ヶ月）

- ・空気調和設備及び機械換気設備を設けている執務・業務室に適用する。
- ・浮遊粉塵量、二酸化炭素・一酸化炭素含有率、温度、相対湿度、気流等を測定する。

イ 照度測定（周期：1回／6ヶ月）

- ・各階の適切な室内で、測定する。
- ・測定結果所要照度に適合しない場合は、本市の担当者に報告する。

(2) その他

「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に定める特定建築物ではないが、多数の者が使用し、又は利用する部分があるため、同法の建築物環境衛生管理基準に基づき本体建物の環境衛生管理を行う。

8 クリーニング

(1) 設備

幕（劇場）、スクリーン（映像ホール）

(2) 業務内容

汚れ、シミ、破れ等の確認。不具合等が認められる場合、クリーニング、修復を行う。

(3) 周期

必要に応じ

9 電気設備保守点検（非常用発電機設備を含む）

(1) 設備（①台数②設置箇所③業務内容④周期）

ア 電気設備全般

③自家用電気工作物の維持管理

④随時

イ キュービクル

①1組

②3階キュービクル置場

③外観・機能点検

④随時

ウ 非常用発電機

①1組

②2階発電機置場

③外観・作動・機能点検

④1回／6ヶ月

エ 非常用発電機

- ① 1 組
- ② 2 階発電機置場
- ③ 総合点検
- ④ 1 回／1 年

1 0 自動濯水システム保守点検

- (1) 設備
自動濯水装置
- (2) 台数・設置箇所
2 箇所（3 階テラス植栽部、屋上植栽部）
- (3) 業務内容
外観、作動状況、性能点検等
- (4) 周期
6 回／年

1 1 電気その他

- (1) 設備
分電盤・動力盤、監視カメラ機器類、テレビ機器類、インターホン機器類、トイレ呼出機器類、字幕発生装置（映写室）
- (2) 業務内容
外観・作動・機能点検
- (3) 周期
随時

1 2 AED（自動体外式除細動器）

- (1) 設備
AED（自動体外式除細動器）
- (2) 業務内容
外観・作動・機能点検
インジケータランプの目視点検
消耗品の使用期限の確認、交換
- (3) 周期
日常点検は開館時毎日